

家庭ごみの有料指定袋制導入後における京都市のごみ収集量について

京都市では、この度、平成18年10月に家庭ごみの有料指定袋制を導入して以降のごみ収集量を、下記のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

制度を導入することにより、この1年間で、家庭ごみは前年度と比較して約16%、缶・びん・ペットボトルの資源ごみにおいても約21%減量できるなど、主なごみ収集量は、約8%の減量となっています。

京都市民の皆様の高い環境意識に支えられて、着実に制度導入による効果が上がっており、ごみの減量が進んでいます。

記

1 家庭ごみ

	10月～3月	4月～9月	合 計
18年度～19年度	116,491 t	119,524 t	236,015 t
17年度～18年度	136,461 t	146,169 t	282,630 t
対前年度比	△14.6% (△19,970 t)	△18.2% (△26,645 t)	△16.5% (△46,615 t)

※対前年度比：前年同月のごみ量との比較（以下同じ）

2 缶・びん・ペットボトル

	10月～3月	4月～9月	合 計
18年度～19年度	6,685 t	7,484 t	14,169 t
17年度～18年度	8,438 t	9,484 t	17,922 t
対前年度比	△20.8% (△1,753 t)	△21.1% (△2,000 t)	△20.9% (△3,753 t)

### 3 業者収集ごみ量

	10月～3月	4月～9月	合計
18年度～19年度	126,864 t	122,805 t	249,669 t
17年度～18年度	125,122 t	126,004 t	251,126 t
対前年度比	+1.4% (+1,742 t)	△2.5% (△3,199 t)	△0.6% (△1,457 t)

### 4 持込ごみ

	10月～3月	4月～9月	合計
18年度～19年度	53,850 t	53,653 t	107,503 t
17年度～18年度	53,553 t	57,006 t	110,559 t
対前年度比	+0.6% (+297 t)	△5.9% (△3,353 t)	△2.8% (△3,056 t)

### 5 1～4の合計

	10月～3月	4月～9月	合計
18年度～19年度	306,077 t	303,790 t	609,867 t
17年度～18年度	325,671 t	339,094 t	664,765 t
対前年度比	△6.0% (△19,594 t)	△10.4% (△35,304 t)	△8.3% (△54,898 t)

※供物収集ごみ等の「その他ごみ量」も含む。

(参考)

循環型社会推進部ホームページアドレス：<http://www.city.kyoto.jp/kankyo/recycle/index.html>